

Open Talks!

~ここから世界とつながろう~



Feb, 2017
Vol.86



↑
OTSスタッフブログ更新中

寒さも少しずつ緩みはじめましたが、皆様いかがお過ごしですか。
Open Talks! 12月号で反響のあった越境ECですが、2月号ではそもそも越境ECとは何なのか、OTSで行っている越境ECをご紹介します!

越境ECとは・・

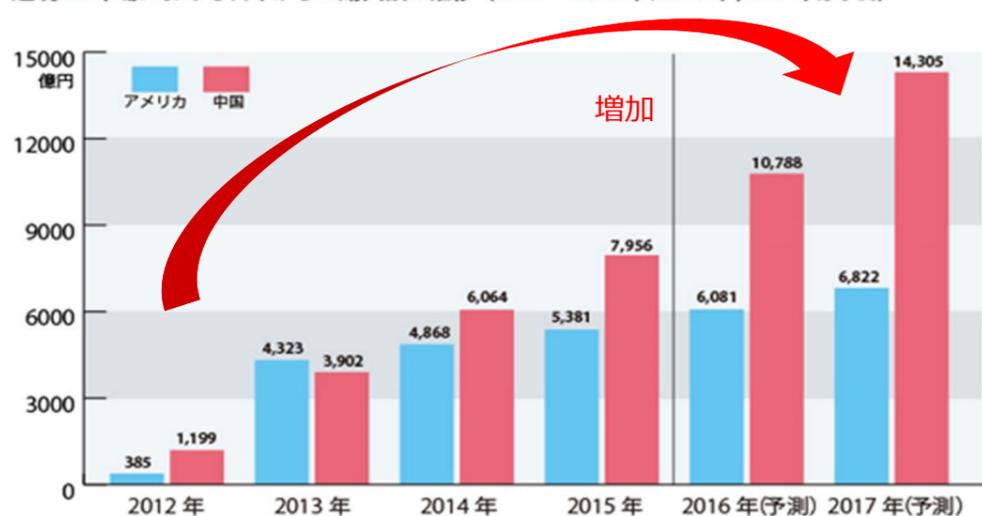
ECサイトと同様、インターネットを使った通信販売のことをいいますが、自国内向けではなく外国語のサイトを設け、積極的に海外の消費者に販売する形態を越境ECと呼びます。

ECサイトを運営する企業側は、海外に直接出店するリスクやコストの軽減につながり、商圏が広がるので、初期投資額を抑えながら海外進出を狙うことができます。

今後の展望・・

世界の越境EC市場規模は継続して拡大しており、ECサイトの海外展開に取り組む企業はこれから増えると予想されています。近年越境EC市場における日本からの購入額の推移は増加傾向にあり、今後さらに増えることが見込まれています。

越境EC市場における日本からの購入額の推移 (2012~2015年/2016年,2017年は予測)



参考：経済産業省 平成27年度我々・国経済社会・情報化・・・化・係・基盤整備

越境EC担当者コメント

普段自分たちが真心こめて梱包している商品が、国境を越えて海外のエンドユーザー様に届いていると言う通常のEC業務には無いスケールの大きさにロマンを感じます。

お客様とのコミュニケーションでは、言語の違いやシステム面で苦労することも多いですがこの越境ECがOTSにとって今後、大きな武器となりうる可能性を秘めていると思うのでやりがいを感じています。

(株)オーティーエス が贈る ファッション・アパレル物流通信

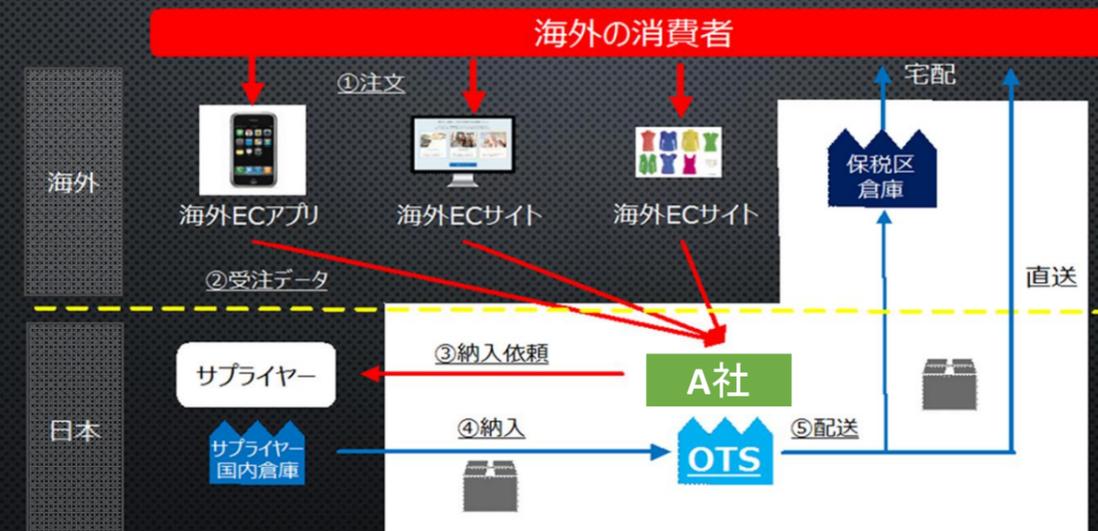
発行2017年2月号

発行人：田中ユウイチロウ



OTSでは越境ECを取り扱うパートナー企業が数社ありますが、その中の一社の越境EC形態をご紹介します。

A社越境EC形態



越境ECにご興味のある方、ぜひお気軽に各担当・もしくは下記窓口までご相談ください!

営業窓口：sales-dept@e-ots.co.jp

節分の季節になりました。日本には2月3日に豆まきをする風習がありますが今回は豆まきの由来をご紹介します。

【節分とは】

邪気を追い払うために、節分には古くから豆撒きの行事が執り行われています。宇多天皇の時代に、鞍馬山の鬼が出て来て都を荒らすのを、祈禱をし鬼の穴を封じて、三石三升の炒り豆(大豆)で鬼の目を打ちつぶし、災厄を逃れたという故事伝説が始まりと言われます。豆は、「穀物には生命力と魔除けの呪力が備わっている」という信仰、または語呂合わせで「魔目(豆・まめ)」を鬼の目に投げつけて鬼を滅する「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味合いがあります。参照：Wikipedia

りんかい農園情報

今



臨海センターでは毎年、入り口のスペースを使い農園を行っています。きゅうり・トマト・スイカなど、年間数種類の野菜を収穫をし、みんなでおいしくいただいております。今はまだこのような状態ですが、夏にはたくさん収穫できるように、これから土壌改良していくので、臨海センターへお越しの際はぜひ農園も覗いてみてくださいね。

去年の夏

